

新潟県・新潟市小学校教育研究会

「考える力を育てる問題」作成を通しての授業技量向上プロジェクト



「考える力を育てる問題」募集!



新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」が求められています。そのような質の高い授業を行うには、深い学びで育まれる資質・能力と、それを育む授業のあり方をイメージすることが必要です。

そのためには、「考える力を育てる問題」を自ら作成することが効果的です。問題を作成することを通して、子どもに育みたい学力や授業のあり方を深く考えることができるからです。そして、そのような問題作成への挑戦が、あなたの授業づくりの技量を高めることにつながります。

更に、今年は作成された優れた問題をホームページで公開します。子どもたちに役立つのです。

昨年度は、183問もの応募がありました。今年度も、多くの方からのご応募をお待ちしております。

<昨年度の最優秀賞へのスーパーバイザーによる講評>

国語 このような話し合いの場面は幅広い学年や学校で起こりうる。小学校中学年から高学年まで「考える力をつける問題」として汎用性が高いことを長所として重視した。(新潟大学 足立幸子)

算数 犬や猫の体重という親しみやすい場面を利用しながら、3年生が論理的思考を発揮できる課題となっている。加えて、将来の学習にもつながる思考を含んでいる。(上越教育大学 布川和彦)

理科 空気の性質を科学的に理解できるかを「空気でっぽうを押す勢いの実験」で、確認することと実験結果をグラフで表し、誤差も考慮して考察することで確認できる優れた問題である。(新潟小 南 敦)

募集教科

国語、算数、理科

募集対象

県・市小教研の会員
(個人・グループ)

内 容

- 今年度は、オリジナル問題のみとする。(HPに掲載するため)
- 既成の問題を参考にした場合は、参考とした問題を明記する。(書名、執筆者、年度等)
- 研究推進委員会と役員で応募された問題を審査する。
- 最優秀賞(各教科1点 賞金1万円と副賞)を授与する。
- 優秀問題は、HPや研究機関誌「すこらe」に掲載する。
- 優秀問題は、次年度以降の調査問題の参考資料とする。
- PDFファイルで県・市小教研事務局にメールで送付する。(郵送不可)
- 別紙の応募用紙と解答も添付する。平成29年12月8日(金)必着



応募方法・締切

発 表

平成30年1月31日までに県・市小教研HPに結果を掲載する。
研究機関誌「すこらe」第10号の誌上でも発表予定。

問い合わせ先

新潟県・新潟市小学校教育研究会 事務局 片山 敏郎

〒950-0908 新潟市中央区幸西3-3-1 じよいあす新潟会館2階

TEL 025-290-2231 FAX 025-245-6060

E-mail k-shoken@niigata-inet.or.jp

HP <http://www.niigata-inet.or.jp/k-shoken/>